

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ミーティングで理念について考える時間をつくる事で、理念を基に行動指針や問題解決を基本としている			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の祭り(10周年)を開催し、地域との交流 地域文化祭への作品出店 地域の方のニーズを知る為、母里地区27自治会へアンケート配布	地域のニーズを把握しながら取り組みがされており、アンケートをとられたのは非常に前向きである。また、アンケートによりいろんな意見が貰えた事は良かった。A 十分にできている評価でよいと思います。他の方も全員、評価Aに賛同		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議の評価は職員に共有され、それらを基に改善に向け取り組んでいる 長期的時間を要するもので、すぐに改善に繋がらない場合もあり	全員、B ほぼできている評価に賛同		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	文化祭へ参加し、利用者様の活動を知って頂く機会となる 地域の自治会への、ふるさと母里新聞とアンケートの配布を実施	行政と連絡が取られおり協力関係も出来ていると思う。 全員、B ほぼできている評価に賛同		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内研修を行い、身体拘束について認識を持ちケアを行っている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内は開放的で利用者さんが自由に活動出来る環境にあり、身体拘束の報告もありません。施設内で身体拘束廃止に向けた研修等が実施されている。 利用者に寄り添った対応が出来ていると感じている。全ての職員が正しく理解しており、施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んで
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法定研修の実施 チーム会、ミーティングを通して事例検討を実施している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待の報告はなく、また施設訪問時に虐待が疑われる様子もなかった。 職員のスキルアップを図る虐待防止研修会の参加により共通認識をもって利用者によりやさしく対応するよう努めて貰いたい。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	制度を利用されている方はおられないが、必要と思われる方には活用できる様に支援している			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	インテークや契約時には専門用語の使用を避け分かりやすい言葉での説明を行っている			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から家族様から話を伺う機会をつくり、家族様を含め外部の方のご意見を職員で共有し運営に反映している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者や家族とのコミュニケーションをとりながら意見・要望を取り入れ、運営推進において発表され意見を求める等、運営の向上に努めている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員会、チーム会で職員の意見を聞く機会を設けている 意見の反映に関しては、一部の声の反映ではなく全体的な調整を行っている			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	労働時間への配慮は十分に行えている 個人面談を通して、個々の職員が向上心を持って働けるような関わりに努めている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は、職場環境・労働条件の整備に努めている。 職員の皆さんがいつも利用者にも明るく接している姿が拝見される。やり甲斐をもって仕事にされていると感じます。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内研修を職員が担当を持ち行っている 施設外研修に参加する機会をつくっている 資格取得や個人が受ける外部研修への参加の働きかけを増やしていきたい		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は法人内外研修を受ける機会の確保に努めていた。 研修の回数が増えたと聞いております。 職員個々の持てる能力や性格を十分に把握し、研修や話し合いにより楽しく働ける職場づくりに心掛けて貰いたい。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同業者との交流は少なく、情報や活動を知る機会は少ない 同業者の社内報などの回覧物に目を通し他所の取り組みを知る機会がある			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人差はあるが利用者様が日常生活(食事や洗濯物たみ)など出来る事や生きがいを大切に生活の場の提供を行っている			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの事、聞き取りを行う 同じ生まれや、地域の方同士が近況や思い出話が出来よう意図的に取り組んでいる 聞き取りを行った内容はチームメンバーで共有を行っているので、今後も実際の支援に繋げていきたい	思いを聞き取りしながら意図的に取り組んでおられるようですが、利用者さんが、大切にしてきた馴染み事や利用者さんの自慢話を話して頂くとよいのではないかと意見あり。 全員、C あまりできていない評価で賛同		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の生活の希望、意向について、モニタリングや日常の会話等での情報収集を行っている			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の課題について話し合い、実践、評価を行っている その上で家族様とも連携を図り、お一人お一人にとって、より良い生活を目指している	全員、B ほぼできている評価で賛同	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さんの家族にも積極的に関わりを持つことで、利用者さん一人ひとりに合った介護を目指しておられることが伺われた。 課題とケアの有り方について、ご本人、家族および必要な関係者と話し合い、現状に即した介護計画を作成している。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の記録の記入、デジタルツールを通じた情報の共有を行う事で、良かったケアや変化の実践や見直しをスムーズに行う事ができている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の記録を把握し、職員間で情報を共有しながら介護計画の見直しに活かしている。 家族と職員間での情報共有の工夫、見直しなどされている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様や家族の緊急的や必要な支援に対しては柔軟に対応する事ができている	ご本人とご家族の状況により柔軟に対応しています。 全員、B ほぼできている評価で賛同		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域への買い物へ出かける事で生活の楽しみの一つとなっている 地域資源シートを作成するが支援の繋がりに至っていない	小規模多機能だけの問題として捉えるのではなく、ケアに対するいろんな考えや意見を他の関係機関と連携しながら取り組んだら良いと思う。 15番との兼ね合いもありますので、評価はCでいいと思います。(他の方も全員、評価Cで賛同)		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診日への準備や情報共有は行えている サマリーを通し、利用者様の様子を伝える事で、医療機関との関係を築きながら適切な医療が受けられるよう支援している			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院と情報交換を行い、共有し早期の治療に繋がるよう努めている 退院後も安心して生活できる環境を提供できるよう支援している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療機関との情報交換や相談に努めており、連携により迅速な対応がなされている。 当施設においても服薬漏れがないかどうか等のチェックを行い、利用者さんが安心して生活できる環境づくりに努めておられる様子が伺える。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気持ちや心情に寄り添う事は行えている 医療的な支援は弱く、病院へ早い段階で繋げるよう努めている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者側と十分に話し合いを行いながら寄り添い介護に努めておられることが伺われる。 重度化した場合や終末期の有り方についてはご本人・家族様と話し合いを行う等、心理面にも十分配慮されながら取り組んでいる。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	AEDや救急対応の定期訓練の実施 専門職不在時の対応は課題が残る			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な防災に対する定期訓練は行えている 地域の避難場所の共有もあり 水害時の河川情報も確認できている	施設内で定期的な訓練を実施しておられる。 全員、B ほぼできている評価で賛同	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な避難訓練の取組状況や報告は、運営推進会議にて行われている。 裏山や河川状況について把握され、ハザードマップについて確立されている。 また、災害訓練についても定期的に実施されている。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を通して人権やプライバシーの尊重の確保を目指している ミーティングで言葉かけについて話し合う機会を設け実践に繋げている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員皆さんが利用者さんに対してやさしく丁寧に接している。 人格を尊重して対応している。 プライバシーの確保は重要であり、常に心掛けて頂きたい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その人らしい生活の為に、生活背景や思いをくみ取り、個別支援にチームで取り組んでいる その人らしさを知る為に、もう少し生活歴を知る事が課題と考える			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事作りや片付け等を一緒に行う事で、役割を感じて頂けるよう支援している お楽しみ食、誕生日会食など、一人一人に喜んで頂ける取り組みを提供している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さんが食事を作る様子や片付けの様子、誕生会の様子の写真を拝見し、皆さんが喜んで生活している様子が伺えます。 調理場面などの写真から取組状況が良く分かりました。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事に関しては全員記録の実施 水分に関しては、水分チェックが必要な方のみ実施 記録を通し、体調観察等に繋げている			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後の口腔ケアを毎食後行っている 出来る事をして頂き、出来ない部分は声掛けや介助を行っている 口腔内の状態等の専門的な内容については、知識不足なところあり		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアの重要性が昨今言われておりますが、利用者さんとその家族を対象とした歯科医による講習会などは有効だと思う。また外部の専門職から研修を受けることも有効です。 なかなか対応が難しいところがあるが、本人の力に応じた口腔ケアであると考えます。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄パターンを共有する事でご利用者様の習慣を活かす事に繋がっている 便秘に対しても運動や水分摂取に気を付けながら、処方薬での対応を行っている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの排泄パターンの把握、施設内で情報共有しながら個々に応じた排泄の予防や自立に努めておられる様子が伺える。 排泄の自立に向けた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	拒否や体調に配慮した入浴を行っている 入浴前に意向の確認、バイタル測定の実施、安全に心地よく入浴して頂けるよう支援している			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の体調を観察しながら、休息を行って頂いている 夜間は個々の居室の提供が可能だが、昼間に限っては皆さんお一人お一人の個室での休息の提供は行えていない			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の管理は看護が行い、提供間違いがないようダブルチェックを行い、提供や介助を行っている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で聞く服薬に関するヒヤリハット報告は、減少しているように思います。 服薬の際、ヒヤリハットはあるものの、看護の方による薬の管理や服薬の支援と症状変化の確認はしっかり行われている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その人らしさを大切に、一人一人に合った役割は何か考え支援を行っている 役割を持つ事でやりがいや喜びに繋がる支援を行っている 職員の喜びにも繋がっている	全員、B ほぼできている評価で賛同		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節を感じられるような外出や本人の希望に答える外出を行っている 普段行けない場所への外出は家族様とも共有して計画的に行えるよう努めている	全員、B ほぼできている評価で賛同		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買い物支援で本人の希望の物を購入される支援は行えている 個人の主体性や購入の場所については、全ての希望に対応は出来ない			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に応じて家族様と話す機会を設けている 毎月の様子を知って頂けるよう、希望の方には写真入りの生活のお便りを送付し、日常の様子をお伝えしている			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ADLに合わせた居室環境作りに努めている 季節感を感じて頂けるよう、利用者様からの声を参考に季節の貼りえを作成し楽しんで頂けるよう支援している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さんの創作品の展示や季節ごとのイベント等の開催を通じて、居心地の良い空間・環境となるよう工夫されている。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	帰宅や外出、入浴の希望など個々の細かい希望を全て叶える事は難しいが、本人の意向の確認を行い、可能な範囲で柔軟に支援を行っている			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今現在の状況に対して出来る事、好み、習慣について支援しているが、過去のことでも現在分かる事については支援出来るよう努めていきたい			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の健康管理や身体的配慮に伴う環境整備は行えている 受診時の体制も家族様と連携を図ることが出来ている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりに寄り添った介護支援をされているとおもいます。 情報の共有が大切である。
43		生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事や入浴など、自宅とまったく同じペースでの時間的な配慮は難しいが、意向を確認しながらの気持ちに寄り添った対応を実施している		

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご希望されれば、家具や寝具など身近な物は持ち込んで頂いている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりに寄り添った介護支援をそれていると思います。 本人の意思をできるだけ反映出来るよう心掛けている事は良いことである。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	本人様の思いで共に散歩に出かけたり、外で食事やお茶をするなどは実施できている 催事等に参加する事は出来ない	評価はCであるが、B ほぼできている評価で考えてよいと思います。 他の方も全員、B ほぼできている評価に賛同		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活支援に関しては本人の能力や気持ちに合わせて役割分担をして頂いている 身体的な運動支援については、やや不十分などところあり			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様同士の会話の橋渡しや話題作りの提供をおこなっている 日々の個別の日課や役割の提供による活動場面の提供をおこなっている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出支援や畑での野菜作りや収穫の支援など、本人が他の利用者や職員と一緒に活動される機会を作っておられる。 利用者さん同士のコミュニケーションの機会を提供されており、施設内で生き生きと過ごされている様子が伺えました。 利用者さん一人ひとりの個性を大切にしながらその場を提供されており、継続してほしい。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	近隣や地域の方々に関わりや交流をする事は難しいが、サービスを利用し自宅から出来る事で同じ地区の方との交流を持つ事が出来ている 全体として地域の取り組み(イベントや文化祭)への関わりは行っている	サービスを利用する側から、本人は自宅の関わりが主体となっており、地域との連携はどうかと思っています。 一人暮らしの方への対応については難しい面があり今後の課題です。施設だけに絞った取り組み状況は、評価はCではなくて評価Bでよいと考える。 他の方も全員 B ほぼできている評価に賛同		
49	総合	本人は、この小規模多機能サービスにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービスを利用して頂く事で、その方の持っている能力を最大限生かし、その人らしさを大事に、支援を行っている	全員、B ほぼできている評価で賛同	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体的介護に加えて、施設での生活や地域との交流(大人～子供まで)によって利用者さんが充実した毎日を過ごされていると感じました。

				表情がよくなったり、あらたな面が見えたり家族様から喜びの声も頂いている			地域の方からの信頼もあり、一つひとつの支援の積み重ねの結果とされます。今まで取り込んでこられた活動をもとに、更なる改善が出来ることがあれば実践してほしい。何れにしても、当施設職員の皆さんが利用者さんの介護に真剣に取り組んでおられました。
--	--	--	--	-------------------------------------	--	--	--